



青森に人を呼ぶために自分たちで考えることが大切

——より住みやすい青森県にするには？

和田 若い人が利用できるショッピングモールがあればいいな。山口 青森県は賃金が低いからな。

ギャレス じゃあ、賃金をアップしたり、青森県にもっと人を呼ぶためのアイデアがないか自分たちで考えてみようよ。

山口 そう！陸奥湾にもイルカがいて時期によってはイルカの泳姿が見られるし、意外に知られていない魅力を集めて

PRしたらいいかも！

鹿内 パワースポット巡りも若い人に人気らしいですよ。

青森で

チャレンジし続けよう！

ギャレス 青森県の人には、「青森だから」「田舎だから」じゃないって、もっと青森のことを信じて応援してほしい。方言が田舎くさいと思ってる人がいるけど、逆に東京で青森の方言をしゃべる人の方がかっこいいと思う。りんごやまぐろだけじゃない。一人ひとりが「私イチオシの青森」を見つけて、もっと全国や世界に自慢してほしいな。

和田 ギャレス

さんの「クラブトビール工房」を立ち上げるとか、いろんなことに挑戦するところは、すごいと思う。

ギャレス よく「〇〇のせいで仕事がない」って、愚痴る人がいるでしょ。でも、仕事は自分でつくるもの。だから、若い人には失敗を恐れず、青森県でほしいものがあれば自分でつくるくらいの意気込みで挑戦してほしいな！

## 都道府県ランキングからわかる

# 青森暮らしやすさDATA

※青森県企画政策部「アオモリドラゲナイ」より

**家賃が安い**  
家賃(1畳当たり)  
47都道府県中 全国第1位  
青森県 1,886円 / 全国平均 3,178円  
※総務省統計局：住宅・土地総計調査(2013年10月1日)

山口 裕乃(やまぐち ひろの・3年生)

**気軽に温泉等が楽しめる**  
公衆浴場数(人口10万人当たり)  
47都道府県中 全国第1位  
青森県 24.5箇所 / 全国平均 3.8箇所  
※総務省統計局：統計でみる都道府県のすがた 2015

和田 悠汰(わだ ゆうた・3年生)

**魅力的な伝統芸能・祭り・イベントがある**  
47都道府県中 全国第2位  
※ブランド総合研究所：地域ブランド調査 2014 報告書

鹿内 玲那(しかない れな・2年生)

**海・山・川・湖などの自然が豊か**  
47都道府県中 全国第2位  
※ブランド総合研究所：地域ブランド調査 2014 報告書

伊瀬谷 玲(いせや れい・2年生)

**親切な人が多いと思う**  
47都道府県中 全国第3位  
※VVBモニターアンケート調査「親切な人が多いと思う都道府県ランキング」(NTTコムリサーチ)

田中 梨紗(たなか りさ・3年生)

座談会に参加してくれた青森商業高校の生徒のみなさんです。

企業と生徒の交流の場が増えれば

——生徒の皆さんが、県や学校、企業に期待することは？

山口 今年の夏、市内のホテルで県内企業の説明会があったんですが、あんな風に企業の方と直接話すことができる機会がもっと欲しいですね。

和田 そうそう。ただ、かなり混雑していたので、会場のスペースにもう少し余裕があればゆっくりお話が聞けるのかなと思いました。

——生徒の皆さんから進路に悩む後輩たちにメッセージを！



伊瀬谷 県内・県外で悩んだら、青森の住みやすさにも着目してほしいです。

鹿内 2年生の私はいろんな人の話を聞いて情報収集し、悔いがないように選択したいですね。和田 青森には青森にしかない良さがあります。ぜひ、一緒にふるさとで働きましょう！



田中 首都圏でなくてもできる仕事はあるので、広い視野で選択肢を増やしてほしいです。

山口 都会に憧れを持つのもいいけど、青森にもいいところがたくさんある。自分も青森の良さをまわりの人に伝えていけるような人になりたいです！

### 青森県の暮らしやすさがわかる冊子「アオモリドラゲナイ」

県では、本県の未来を担う若者のみなさんに向けて、本県の「暮らしやすさ」を指標などでわかりやすく紹介した冊子「AOMORI DRAGON KNIGHTS～青い森の秘宝～」(略して「アオモリドラゲナイ」)を作成しました。これから進路を考える県内の高校2年生全員に配布したほか、県庁ホームページにも掲載しています。世代を問わず楽しめる内容となっていますので、是非ご覧ください。



詳しくは、[アオモリドラゲナイ](#)    
 問 企画調整課 ☎017-734-9131